



日本風景街道（各ルート）の取組好事例について

令和5年8月

道路局 環境安全・防災課

趣旨

日本風景街道の多くのルートが直面する以下の課題について、解決に向けて参考となる他ルートの取組を紹介することで、各ルートにおける共通課題の対処に向け、参考にさせていただくことを目的として整理いたしました。

- 課題
- ①後継者や担い手の確保
 - ②活動資金の確保
 - ③関係者間の連携強化
 - ④風景街道の認知度向上

内容についてさらに深く知りたい点がありましたら、国土交通省道路局へお問い合わせください。

* お問い合わせアドレス: hqt-fukeikaidou@gxb.mlit.go.jp

お問い合わせメールのQRはこちら👉



□ご紹介する取組事例の収集方法

令和4年12月に、道路局より各ルートへアンケートを依頼させていただき、収集いたしました。(設問の概要については次ページ)

各ルートの抱える課題に対して工夫している取組について把握し、全国ルートへ共有を図ることを目的に、全国の風景街道を対象に調査を行いました。
本資料では、調査で把握した好事例を整理したものです。

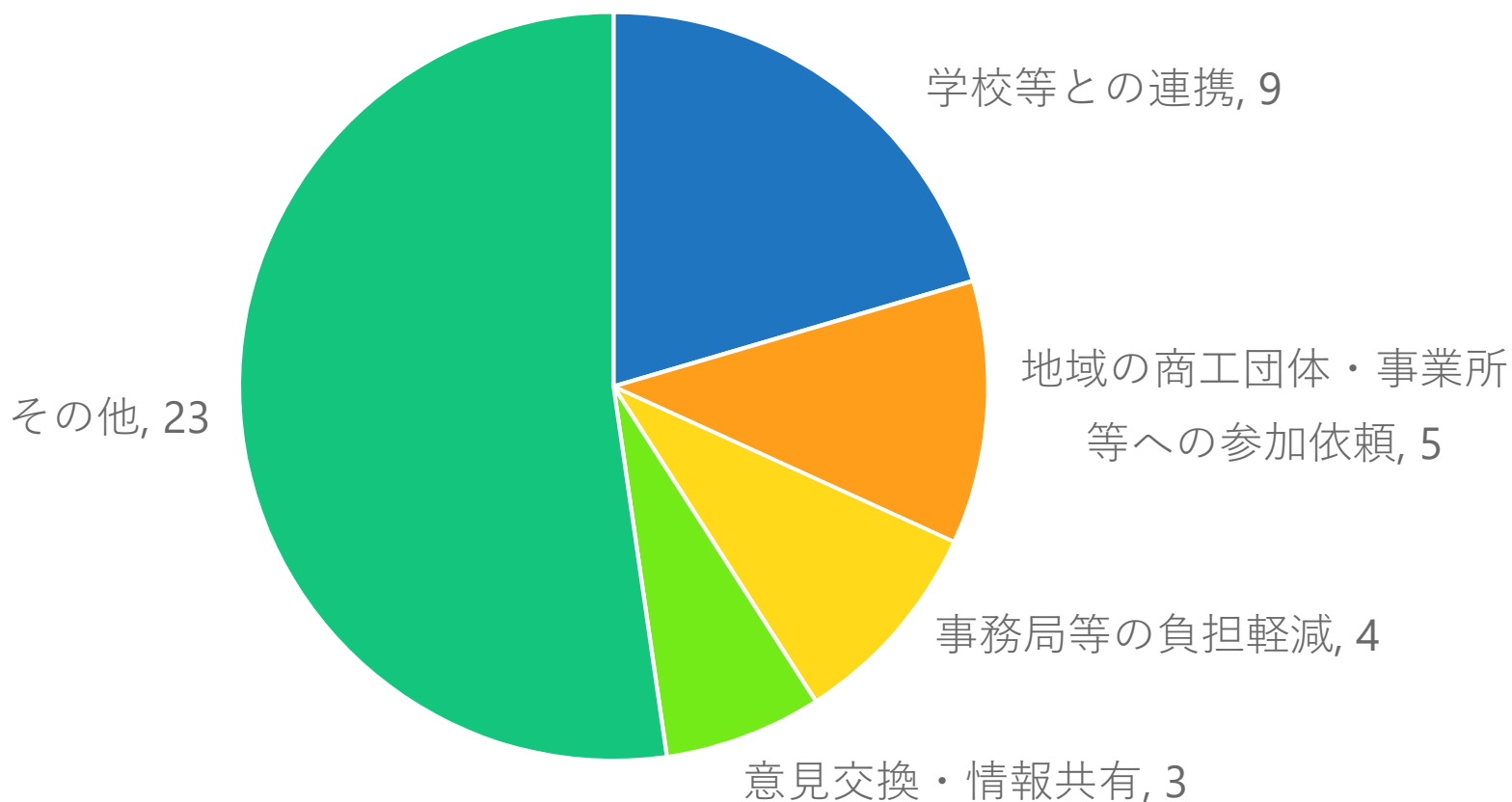
| | |
|---------------------------------|--|
| 調査の目的 | 日本風景街道の抱える「人材に関する課題」、「資金に関する課題」、「連携に関する課題」、「認知度に関する課題」などの課題に対して工夫している取組について把握し、全国のルートへ共有することで、風景街道の活動全体の発展につなげる。 |
| 設問概要 | 各課題と課題に対する取組・対策について、効果的な取組・対策を実施しているルート名、および内容、各課題に対するプラスの取り組み、各地整等における支援内容を調査した。 |
| 設問構成 | (1) 後継者や担い手確保の取組について |
| | (2)－1 活動資金確保の工夫について |
| | (2)－2 活動の費用に関して |
| | (3) ルート内関係者や、自治体との連携強化の工夫について |
| | (4) 日本風景街道やルートの活動内容の認知度向上や広報の工夫について |
| (5) (1)～(4)のほか、良好なルート運営に関する工夫など | |

回答にご協力いただいたルート数：43ルート

学校等との連携が最も多く、次いで地域の商工団体や事業所等への参加依頼、事務局等の負担を軽減のほか、情報発信や意見交換・情報共有等の取組を行っています。

後継者や担い手確保の取組内容

N=44



1. 学校等との連携 (N=9)

地元の学校と連携した活動を企画し、将来の担い手確保につなげる取組などを行っています。

【主な取組内容】

- 地元小学生とゴミ拾い、コスモスの種まきを通じた総合学習を実施。

(枝垂れ桜の咲く里への回り道【北陸】)

- 大学生によるワークショップや、小・中学校、高校等の協力を得て、活動の充実・発展に向けた意見交換などを行い、次世代への文化の継承と担い手の育成。

(人間文化の原風景【中国】)

- 県の教育委員会と連携し、小学生等を対象に社会学習の一環として、授業において風景街道の取組等を紹介。

(豊の国歴史ロマン街道【九州】)

▽子供たちと協力してコスモスの種まき



▽満開のコスモス畑で記念撮影



2. 地域の団体への参加依頼 (N=5)

地域の商工団体・事業所などの団体へ活動の参加を依頼して、継続した活動ができるよう担い手の確保を行っています。

【主な取組内容】

○地域の諸団体、市民グループに声掛けし、PR活動に参加してもらっている。
(むれ源平石あかりロード【四国】)

○ルート活動に理解を深めてもらえるように、漁協・農協・商工会の青年部に所属する地域内の若手層にも参画の呼び掛けをしている。
(萌える天北オロンルート【北海道】)

○市内の事業所へ参加願いを毎年実施し、参加企業が着実に拡大している。
(千曲川・花の里山風景街道【関東】)

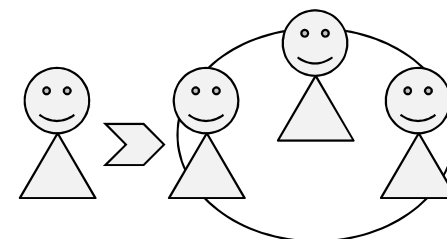
石あかりロード開催をSNSで発信！



「お家de石あかりモート」映像配信



パートナーシップの輪の広がり



3. 事務局等の負担軽減（N=4）

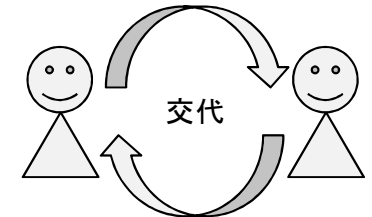
事務局等の負担軽減を図るため、代表職や事務局を持ち回り・分担して行うほか、デジタル化・外注等による事務作業の効率化に向けた検討を行っています。

【主な取組内容】

○事務局は、NPO地域づくりサポートネット（静岡県側）とNPO富士山麓まちづくり研究所（山梨県側）が**2年交代で総括事務局を担当**している。（ぐるり富士山風景街道【中部】）

○事務局メンバー各人の負担軽減のため、**事務作業のIT化および外注について検討中**。（江戸・東京・みらい街道【関東】）

交代制による事務局運営



4. 意見交換・情報共有（N=3）

十分なコミュニケーションを図りスムーズな活動を行うため、**パートナーシップ同士や行政と定期的に意見交換や情報共有**を行っています。

【主な取組内容】

○十分な意見交換を重要視し、**年3回「実行委員会」を開催して行政や各参画団体との間で十分なコミュニケーション**を図っている。（信州ビーナスライン茅野【関東】）



5. その他（1/2）

他地域・他風景街道との連携

活動の活性化のため、他の風景街道の活動との連携を深めています。

【主な取組内容】

- 他の風景街道のイベントへの参加など連携を深めることにより、活動そのものの活性化を図りつつ、団体・個人のつながりを強化している。（のしろ白神の道&広瀬川せせらぎ緑道【東北】）

広瀬川せせらぎ緑道灯りのイベントでの他のルートを紹介



人材配置や人材紹介等

自治体の若手職員の起用や、地域おこし協力隊の派遣など、行政と連携した人材紹介の仕組みを導入しています。

【主な取組内容】

- 事務局を珠洲市が担っており、積極的に若手職員を担当者に起用している。（奥能登絶景海道【北陸】）
- マンパワー（後継者を含む）の不足に対して地域おこし協力隊を派遣してもらうなど、行政との連携により課題解決に取り組んだ。（四万十かいどう【四国】）

5. その他 (2/2)

独自のアイデアによる取り組み

植栽管理を個人が行う仕組みの導入、地元店舗等の商品のプレゼントを企画するなど住民の方や、来訪者の関心を高める独自のアイデアで担い手確保につなげる取組を行っています。

【主な取組内容】

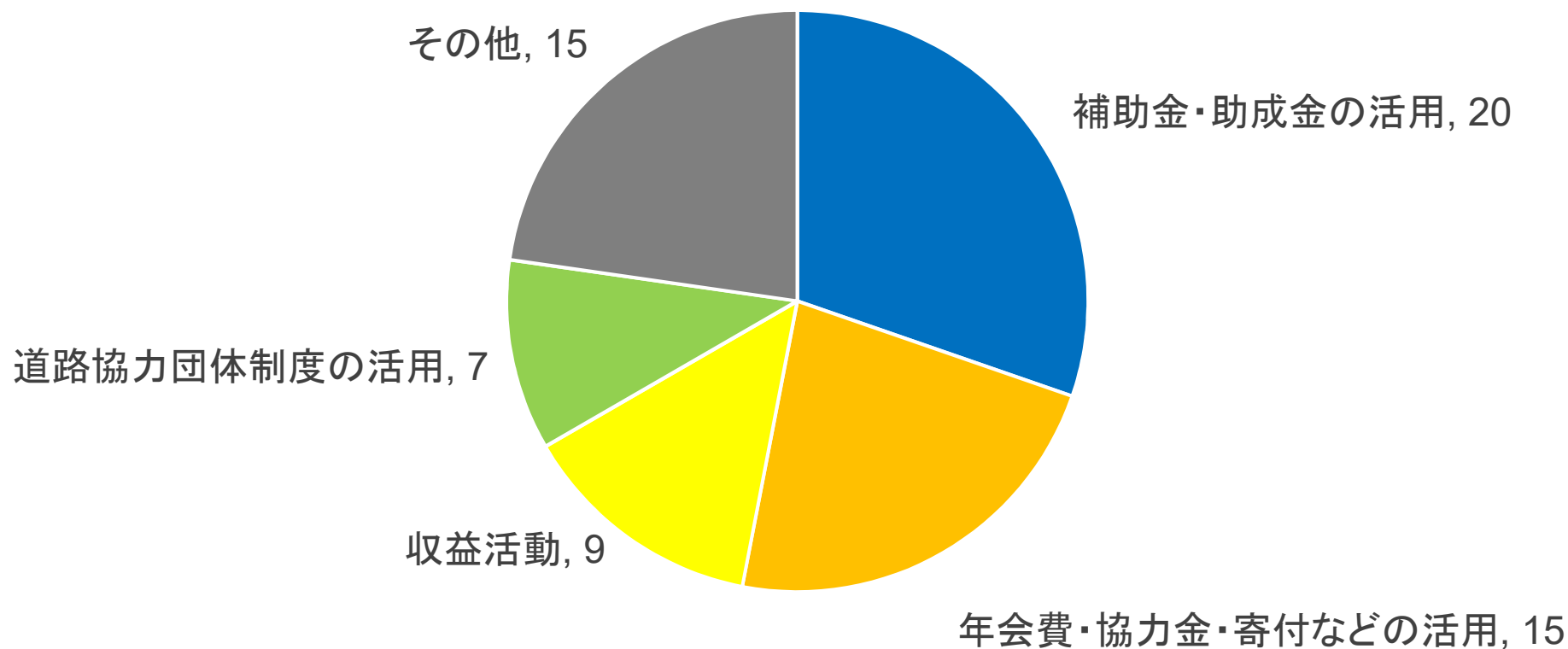
- 個人による記念植栽を募り、10m程度の植栽管理に協力
 いただいている。(毎年5件ほどの申込みあり。)
 (千曲川・花の里山風景街道【関東】)
- ルート周遊の観光パンフレットにプレゼントキャンペーン
 を告知、**プレゼントは地元店舗等で取扱うものとして、
 パートナーシップや地域の方にも風景街道の取組に関心を
 持っていたら、担い手の確保に努めている。**
 (ふくいやまぎわ天下一街道【近畿】)
- 町並みや食文化を活かした各種イベントを開催**するなど、
 新しいアイデアや工夫を取り入れながら、活動の活性化を
 図っている。(人間文化の原風景【中国】)



補助・助成金を活用しているルートが最も多く、次いで年会費・協力金等を活用しています。また、活動収益を充当しているルートでは、グッズ販売や道路協力団体制度を活用した収益活動を行っています。

活動資金確保の工夫

N=66



1. 補助・助成金などの活用 (N=20)

ルートの活動に合った様々な補助・助成金を探し、積極的に申請を行っています。

【主な取組内容】

- 基本的な活動費用については会員の年会費（協力金）を活動資金とするが、イベントなど大きな活動については**観光振興機構等の補助制度を活用**するという形式で進めている。（どうなん・追分シーニックバイウエールート【北海道】）
- 活動に関連した**公募の助成金を申請して活動を実施**している。（のしろ白神の道【東北】）
- 観光庁、文化庁等の**公募事業による活動を実施**している。（ぐるり富士山風景街道【中部】）
- 活動の基礎的な資金については、**パートナーシップ**が関連する自治体の補助金を活用。その他に、**様々なチャンネルを通じて、助成金、補助金を探して積極的に申請**している。（むれ源平石あかりロード【四国】）

（参考）NPO施策ポータルサイト<内閣府>
<https://www.npo-homepage.go.jp/policy-portal/>



The screenshot shows the 'NPO Policy Portal' website. At the top, there is a search bar and the text '内閣府 NPO ホームページ' (Cabinet Office NPO Home Page). Below this is a navigation menu with items like 'NPO基礎情報', '有識者会議・研究会等', '統計調査等', '法律・制度改正', 'NPO法Q&A', and '素附について'. The main content area is titled 'NPO施策ポータルサイト' and contains introductory text about the portal's purpose. Below the text are two links: '各府省庁のNPO関連施策については下記の資料をごらんください。' and '各府省庁のNPO関連施策(令和3年度及び令和4年度予算)一覧(PDF形式:1,247 KB)'. At the bottom, there are six categorized boxes: 1. 資金に関する支援 (Financial support), 2. 人材育成・人材交流に関する支援 (Support for human resource development and exchange), 3. 設備・備品に関する支援 (Support for equipment and supplies), 4. 連携協働 (Collaboration), 5. 情報発信 (Information dissemination), and 6. その他 (Others).

2. 年会費・協力金・寄付などの活用 (N=15)

会員や自治体等からの年会費、協力金や寄付金により活動資金に充当するとともに、規約の見直しを行い、年会費や入会費による活動資金を確保しています。

【主な取組内容】

- 活動エリア 9 市町村の自治体・観光協会・商工会と密に連携し、活動・運営資金を得ている。(天塩川シーニックバイウェイ【北海道】)
- 道のエコミュージアム基金(寄付金)を活用している。(東海道「駿河2峠6宿風景街道」【中部】)
- 活動資金については、民間拠出を原則とし、会議費などの諸経費は、パートナーシップを構成する関係団体の負担とし、活動計画に応じて自治体などの補助事業(地域づくり等の助成)に応募し資金調達を行っている。(人間文化の原風景【中国】)
- 大規模イベントの場合はイベントの参加費や協賛金・寄付金によるものもある。
※催事に応じた対応(琉球歴史ロマン街道(宿道)【沖縄】)

3. 収益活動（N=9）

グッズの販売など

各ルートの特徴あるグッズを制作し、オリジナルグッズとして道の駅等で販売してその収益を活動資金としています。

【主な取組内容】

- 植樹活動に関して、助成金で苗木を購入するとともに、**オリジナルグッズを販売**することで、継続的な活動資金としている。
（釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ【北海道】）
- 地域の魅力を高めるロゴマークを作成し、それを活用したエコバッグを道の駅やカフェで販売**することで、ルートの活動資金としている。
（知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイ【北海道】）
- ポストカードやカレンダーなどのオリジナル商品を作製し、市内の道の駅等で販売し、その収益を活動資金としている。**
（奥能登絶景海道【北陸】）



エコバッグ（知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイ）

3. 収益活動（N=9）

ガイド料収入

観光ガイド料を導入し、その収益を活動資金としています。

【主な取組内容】

- 観光ボランティア（ライフコンシェルジュ）の活動協力金（1日300円）収入を活動資金に充当している。（トカプチ雄大空間【北海道】）
- 一部、活動費用の不足分（運営管理費等）は有料ガイドを実施することで補填している。（琉球歴史ロマン街道（宿道）【沖縄】）
- 観光ガイドに関してはガイド料を設定し収入を得ている。（やんばるの花と美の風景街道【沖縄】）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止によるまん延防止措置等のため、直近の活動ができなかったルートがある。

3. 収益活動 (N=9)

その他

イベントの参加費、観光関連事業による収益や、活動エリアで収穫した地場産物の販売収益を活動費に充てています。

【主な取組内容】

○大規模イベントの場合は**イベントの参加費**や協賛金・寄付金によるものもある。

※催事に応じた対応（琉球歴史ロマン街道（宿道）【沖縄】）

○**地域周遊促進事業**として「ふたりぼっちパスポート」（1冊1400円）を制作・販売している。（トカプチ雄大空間【北海道】）

○年会費のほか、**活動中に収穫したキノコの販売**、寄付金にて活動費を捻出している。

（三国湊のまち・海・緑・そして人を結ぶ道【近畿】）

【ふたりぼっちパスポート（トカプチ雄大空間）】



4. 道路協力団体制度の活用 (N=7)

道路協力団体制度による道路占用特例を積極的に活用し、収益活動により道路の維持などの活動資金に充当しています。

【主な取組内容】

○道路協力団体制度を活用した自動販売機の収益等により、除草や花苗代など道路の維持管理の活動資金を得ている。(札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート【北海道】)

○道路協力団体のノウハウを参考に、協賛企業の店舗周辺の草刈りや、自動販売機の設置により資金調達をしている。(枝垂れ桜の咲く里への回り道【北陸】)



出典：「枝垂れ桜の咲く里への回り道」活動報告資料より

○包括連携協定企業と連携して、道路協力団体制度を活用した自動販売機を設置。その収益を活動資金とする予定。(萌える天北オロロンルート【北海道】)

○募金活動と道路協力団体による自動販売機の収入を活動資金に充当。(ぐるり富士山風景街道【中部】)



6. その他 (1/3)

広告収入やクラウドファンディング等を活用して活動資金を確保しています。
また、桜植樹のオーナー制度等、独自に活動資金を募る仕組みを設けています。

広告収入・クラウドファンディング等

【主な取組内容】

○活動の基礎的な資金については、関連する自治体の補助金を活用している。**最大の収入源は「むれ源平石あかりロード」のイベントの広告収入**となっている。

(むれ源平石あかりロード【四国】)

○**桜植樹のオーナー制度やクラウドファンディングを活用**。また、活動を継続することにより様々な企業からも、協力金や活動の人員協力を得ている。

(ふくしま浜街道ハッピーロード【東北】)

【桜植樹のオーナー制度（ふくしま浜街道ハッピーロード）】



- ・一口3万円で、植樹費用、植樹以降の維持管理費（除草など）に活用。また、プロジェクトに関する活動費としても活用する。
- ・オーナーは、メッセージプレートを桜の木に掲げることが可能。

メッセージプレート

提供：ふくしま浜街道ハッピーロード



6. その他 (2/3)

活動初期に助成金を利用した機材購入や、参画団体等からの作業機材等提供、機材貸出や花苗の配布を活用しているルートがあります。

初期投資や物資の貸出等

【主な取組内容】

- 活動初期に助成金を利用して機械や道具を購入したため、維持費のほとんどは消耗品程度。
(三国湊のまち・海・緑・そして人を結ぶ道【近畿】)
- 参加いただいている団体、企業から現金支援は受けていないが、作業に要するトラック、草刈り機他物資の提供、人員の確保と配置をお願いしている。
(信州ビーナスライン茅野【関東】)
- 「ふくいふるさと学びの森」の事業の一環で活動機材の貸出がある。
(三国湊のまち・海・緑・そして人を結ぶ道【近畿】)



里山の保全活動に役立つ資機材を貸出します！

里山を整備しよう!
かつての賑わいと元気を取り戻すために

詳細は裏面をご覧ください

竹炭が簡単にできる
組立式炭化炉
スチール板を組んだ組立式の炭化炉。200kg程度の竹を薪として炭化させることができます。

薪割り機
薪割り機は薪を短く切ります。薪を短く切ると燃焼しやすくなり、薪割りの作業も楽になります。

油圧式薪割り機(動力式)
薪割り機は薪を短く切ります。薪を短く切ると燃焼しやすくなり、薪割りの作業も楽になります。

ウッドチップパー
薪や竹をチップにします。チップは薪割りの作業も楽になります。また、チップは薪割りの作業も楽になります。

福井県里山里海湖研究所では、里山整備の推進を目的として、薪木や竹加工の資機材の貸出しを行っています。使い方や手順はスタッフでご説明しますので、お気軽にお問い合わせください。

開伐材を手早くチップにする

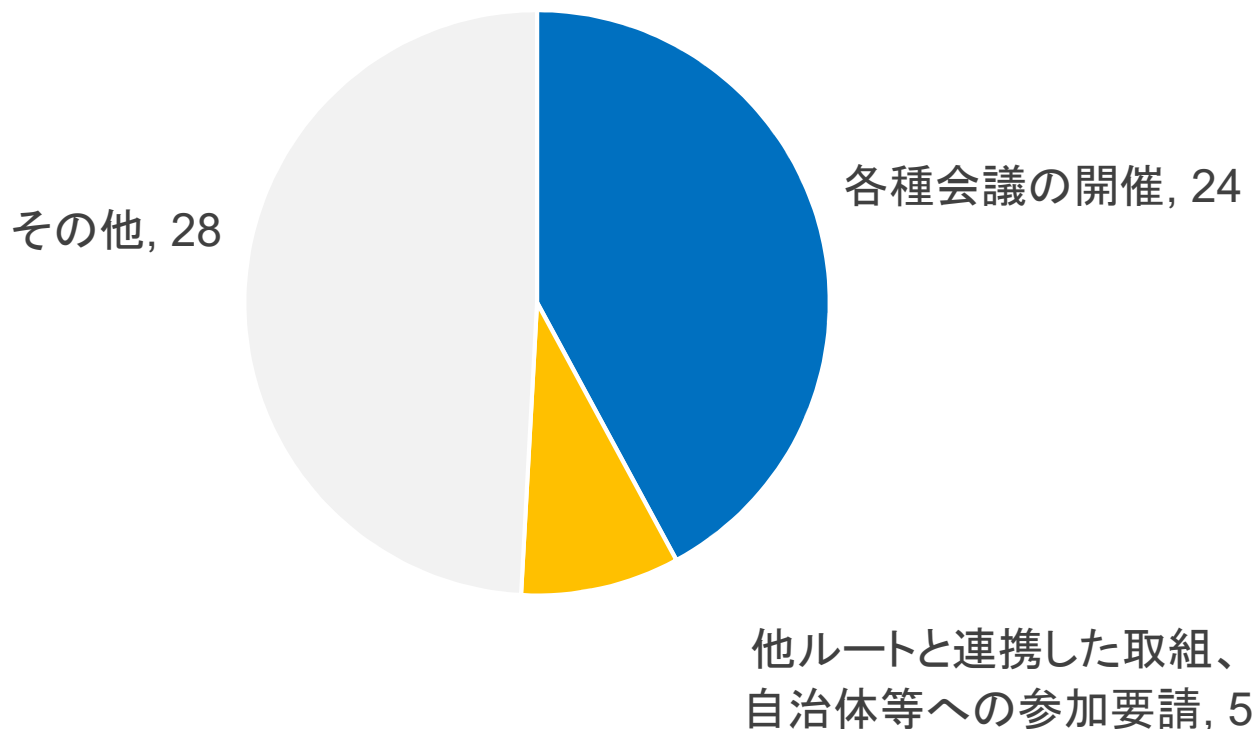
薪割った竹をチップにすると、健全な竹林に生まれ変わります。

福井県里山里海湖研究所 〒919-1331 福井県三方上中郡若狭町鳥浜 122-31-1
TEL 0770-45-3580 FAX 0770-45-3680 MAIL satoyama@pref.fukui.lg.jp
(〒919-1331)

各種会議の開催を行っている団体が最も多く、定期的な会議または必要に応じて会議を実施しています。その他、他ルートと連携しての意見交換や、自治体などへの参加要請を実施するなど、関係者間の連携強化を図っています。

ルート内関係者や自治体との連携強化の工夫

(N=57)



1. 会議の開催 (N=24)

定期的な会議の開催

定期的な対面による会議の開催により、関係者や自治体とのコミュニケーションを図っているルートが多く、定例会・勉強会、県単位でのブロック会議等、様々な規模で実施されています。

【主な取組内容】

- 定期的に顔を合わせる形での会議、自治体関係者を含めての担当者会議を開催している。
(十勝シーニックバイウェイ十勝平野・山麓ルート【北海道】)
- 四半期に1回協議会を開催し、オブザーバー(行政)と協議会役員で活動報告や事業の進捗状況の共有、イベントの情報提供を対面で実施している。
(新因幡ライン【近畿・中国】)
- サイクルツーリズムを議題とした勉強会を定期的に開催している。
(日南海岸きらめきライン【九州】)
- 行事に応じて実行委員会を開催し、沿線自治体や道路管理者にも参加してもらっている。
(ふくしま浜街道ハッピーロード【東北】)
- ルート沿線にある4市の経済団体(商工会議所)や観光団体と広域観光連携セミナーを開催している。
(最長最古の塩の道ルート【北陸】)

2. 他の風景街道と連携した取組、自治体等への参加要請（N=5）

他の風景街道や類似活動を行う団体と連携してイベント開催や意見交換等を実施するとともに、広域連携の創出や情報共有など、活動継続に資する取組が行われています。また、活動や会議の際に自治体へ参加を要請することで、連携強化を図っています。

【主な取組内容】

- 隣接する風景街道との連携によるサイクリイベント「TEPPEN-RIDE」の開催により、広域な連携を醸成している。
（宗谷シーニックバイウェイ、天塩川シーニックバイウェイ【北海道】）
- 他の風景街道のイベント参加などにより連携を深め、活動そのものの活性化を図りつつ、団体、個人のつながりを強化している。（のしろ白神の道【東北】）
- 意見交換会では行政担当者のほか、他の風景街道の代表にも参画いただき、活動事例の紹介とともに活動に関する助言等、意見交換を行っている。
（四万十かいどう【四国】）
- 自治体等に対して会議への参加要請をしたり、清掃活動等を実施する時に自治体や広域行政機関のメンバーにも参加を要請し、活動への理解と連携の強化を図っている。
（釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ&知床ねむろ・北太平洋シーニックバイウェイ【北海道】）

3. その他

イベント等開催後の活動報告やメールマガジンの定期的な発行をしています。
また、関係者間の連携にあたっては、活動テーマの限定することにより、趣旨を明確化し、関係者の顔が見えやすくなる工夫が行われています。
その他、巡回での説明や見学会、シンポジウムの開催等、様々な取り組みが行われています。

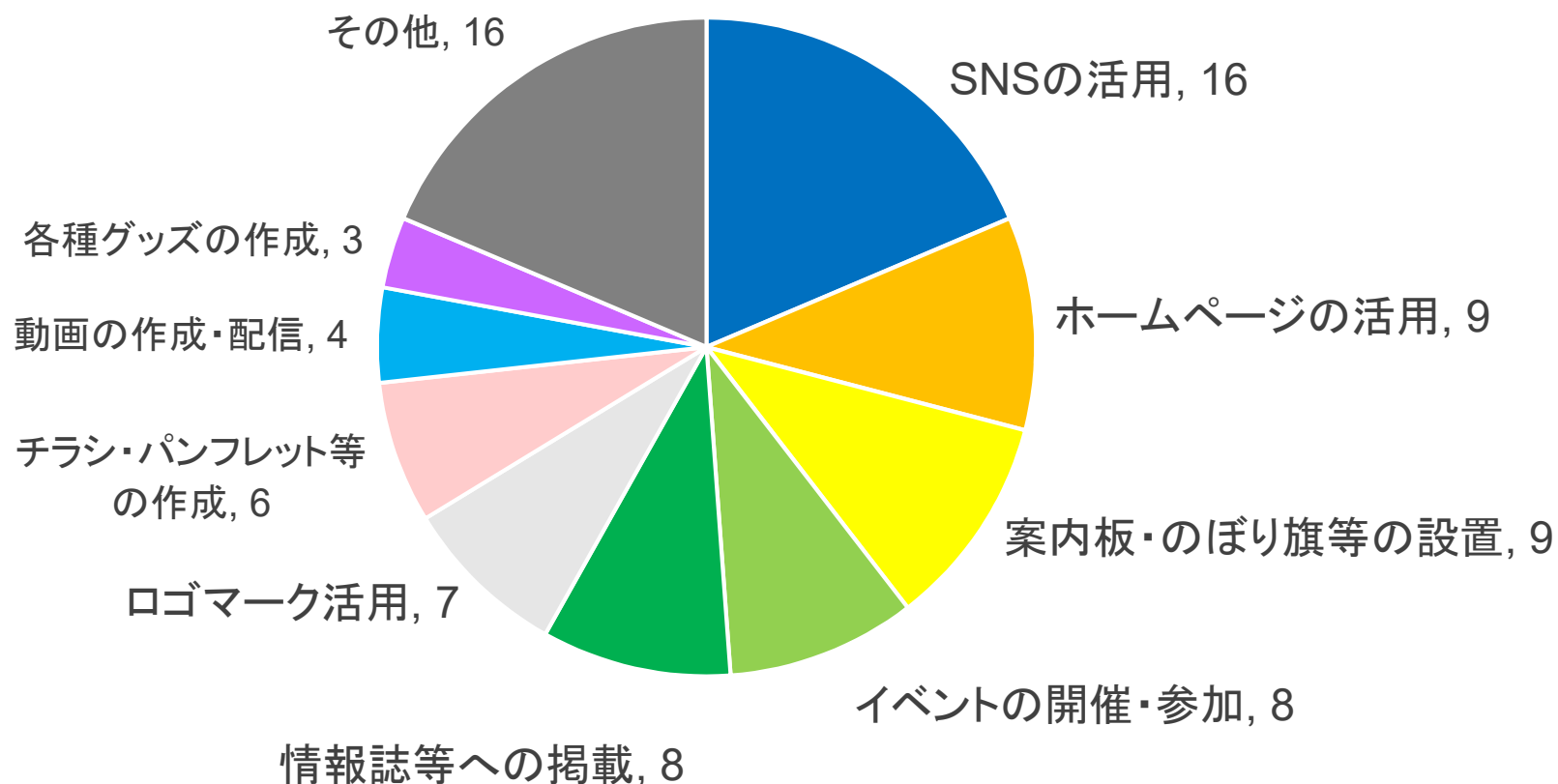
【主な取組内容】

- 関係自治体向けのメールマガジンを定期的に発行し、随時連携できるように取組の共有を実施している。（萌える天北オロロンルート【北海道】）
- ルート内関係者との連携は、関係者の顔が見えやすいよう活動テーマをサイクルツーリズムに絞っている。（浜名湖サイクリングロード【中部】）
- 連携や協力してくれた関係機関に対し、ルートから感謝状の贈呈を行う。（萌える天北オロロンルート【北海道】）
- 国道事務所・県・関係企業・新聞社などを対象にルート見学会を開催している。（枝垂れ桜の咲く里への回り道【北陸】）
- 風景街道・道守・道の駅が連携し、環境省環境事務所や首長なども参加するシンポジウムを実施している。（関係者の協力により実現）
（九州横断の道 やまなみハイウェイ・阿蘇くまもと路【九州】）

SNSを活用した取組が最も多く、次いでHPを活用した取組、案内板・のぼり旗等の設置が行われています。その他、フォトパネル展などのイベント開催・参加、情報誌等への掲載、ロゴマークの活用等が行われています。

日本風景街道およびルート活動の認知度向上や広報の工夫

(N=88)



1. SNSの活用 (N=16)

ルート情報やイベント情報などをSNSで発信しています。また、Instagramを活用したフォトコンテストなどのイベントを行っています。

【主な取組内容】

- 各種SNSを活用及びドライブマップ、ヒヤリハットマップ等による広報を実施している。
(支笏洞爺ニセコルート【北海道】)
- インスタ投稿キャンペーンのイベントを主催している。
(兵庫県・鳥取県)(新因幡ライン【近畿・中国】)
- 地域おこし協力隊がインスタ等にて活動の広報を実施した。
(四万十かいどう【四国】)
- Instagramを活用し、フォトコンテストや参加型イベントのPRを実施している。(北九州市がバックアップ)
(北九州おもてなしの”ゆっくりかいどう”【九州】)
- Instagramを活用し、各ルートの情報発信を実施。
(今年度からフォロワー増加の取組を実施して広報効果が飛躍的に向上)(九州全ルート【九州】)



【新因幡ラインインスタ投稿キャンペーン】
投稿すると毎月抽選で沿線市町の特産品をプレゼント。

出典：鳥取県HP



九州風景街道の魅力を一方的に発信していたが、地域の方から地域の魅力を募集し、紹介するという参加型の情報発信に変更。

2. ホームページの活用 (N=9)

ルート独自のホームページによる情報発信の他、関連するポータルサイトへの情報掲出により広報を展開しています。

【主な取組内容】

- **ルート独自のウェブサイト及びFB「きた北海道エコモビリティ」により情報発信**をしている。

(宗谷シーニックバイウェイ、天塩川シーニックバイウェイ【北海道】)

- **今後「茅野観光ナビ」(DMO)において、ルートの情報発信を予定**している。
また、信州ビーナスライン連携協議会のHP、Facebook等を活用して情報発信する等、広報活動を実施している。(信州ビーナスライン茅野【関東】)

【「きた北海道エコモビリティ」による情報発信 (天塩川シーニックバイウェイ)】

日本最北端エリア「きた北海道」において、自転車やカヌー、フットパス等の“人力”による移動手段 (アクティビティ) と公共交通を組合せた、移動そのものが観光となる新しい旅のスタイルを発信しているサイトにおいてルートを紹介。



3. イベントの開催・参加 (N=8)

フォトコンテストのパネル展、スタンプラリーの実施などの他、地域で開催されるイベントでの広報活動を行っています。

【主な取組内容】

- **フォトコンテストのパネル展の開催や、ネクスコ東日本が主催する北海道スマホスタンプラリーとコラボレーション。**
(大雪・富良野ルート、天塩川シーニックバイウェイ他【北海道】)

- **沿線での各種行事の開催、イベントでの広報**や該当する路線バス車両のデコレーション、関係行政機関紙への記事掲載による広報を実施している。
(信州ビーナスライン茅野【関東】)

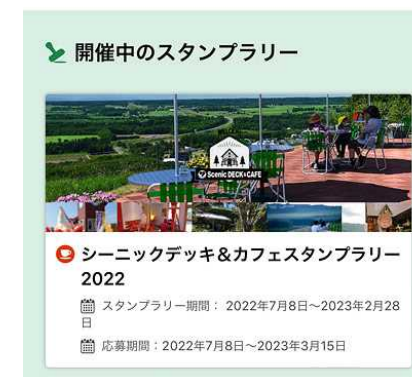
- **ルート沿いの道の駅や、近隣温泉の宿泊施設で、観光宣伝イベントを開催し、パンフレット、ノベルティの配布や、メガネアクセサリ作り、紙漉きなどの体験会を実施している。**
(ふくいやまぎわ天下一街道【近畿】)

【シーニックバイウェイ北海道道北ルート連携フォトコンテストパネル展】



出典：丘のまち びえい活性化協会HP

【シーニックデッキ&カフェスタンプラリー】



出典：シーニックバイウェイ北海道HP

4. 情報誌等への掲載 (N=8)

ドライブマップや観光冊子、自治体の広報誌などの媒体により、ルートの情報が多くの方に関心を持ってもらえる工夫をしています。

【主な取組内容】

- ドライブ観光アプリへの情報掲載や、シーニックバイウエイドライブ観光冊子へ情報を掲載している。(大雪・富良野ルート、天塩川シーニックバイウエイ他【北海道】)
- 市等で作成している印刷物（珠洲市観光ガイド、珠洲イラストマップ、奥能登ロードマップ等）で「奥能登絶景海道」ルートを紹介している。(奥能登絶景海道【北陸】)
- 地元新聞に国道29号の紙面広告記事（11月、12月に1回ずつ）を掲載している。(新因幡ライン【近畿・中国】)

【シーニックドライブマップ（北海道）】

北海道地区「道の駅」連絡会の協力を得てマップを発行。1部200円で道の駅等で販売。



出典：シーニックバイウエイ北海道HP

【珠洲イラストマップへの掲載（奥能登絶景海道）】

地域のイラストマップに奥能登絶景海道のルートを掲載。



5. ロゴマーク活用 (N=7)

広報物やグッズ、看板等へのロゴマークの掲示などにより風景街道のPRに活用しています。

【主な取組内容】

- 各活動団体が活動する際の広報物にシーニックマークやルートのマークを入れて周知を行っている。
(札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート他【北海道】)
- サイン・看板、印刷物、サイクリングジャージ等に日本風景街道のロゴマークを表示し認知度向上に努めている。
(浜名湖サイクリングロード【中部】)

第20回浜名湖サイクルツーリング／ハマイチ2023



6. ポスター・チラシ・パンフレットの作成 (N=6)

ポスターやチラシ、パンフレットを作成し、道の駅などで配布することによりPRを行っています。

【主な取組内容】

- パンフレットの作成（「秀逸な道」パンフレット、ルート独自の観光パンフレット）（天塩川シーニックバイウェイ【北海道】）
- PR看板設置に加えて、来年度はNP0発足20周年記念冊子を作成して地元の公共施設等で配布し、活動内容の認知度向上を図る。
(江戸・東京・みらい街道【関東】)

【ドライブ観光総合情報紙 Senic Byway (北海道)】



提供：天塩川シーニックバイウェイ

7. 動画の作成・配信 (N=4)

ルートの魅力・スポットなどの紹介動画を制作し、Youtubeで配信を行っています。

【主な取組内容】

- 「秀逸な道」及び「シーニックバイウェイ北海道」を紹介するYouTubeの配信を行っている。
(支笏洞爺ニセコルート【北海道】)
- ルートの自作PR動画をYoutubeへ掲載している。
(パートナーシップに撮影や映像編集をできる人材が在籍)
(九州横断の道 やまなみハイウェイ【九州】)

【自作PR動画の掲載（九州横断の道やまなみハイウェイ）】



出典：日本風景街道「九州横断の道やまなみハイウェイ」Youtube

8. オリジナルグッズの制作 (N=3)

各ルートのオリジナルグッズを作成し、ルートの認知度の向上に努めています。

【主な取組内容】

- シーニックグッズ（手ぬぐい等）を制作し、活動時の周知・プロモーションを展開している。
(函館・大沼・噴火湾ルート【北海道】)
- 新因幡ラインをプリントした不織布バックを作成している。
(新因幡ライン【近畿・中国】)

【シーニックグッズ等の制作（北海道）】



提供：函館・大沼・噴火湾ルート

9. その他

プロジェクト名の工夫や、コミュニティラジオでの活動紹介等により、認知度の向上・広報の工夫を行っています。

【主な取組内容】

- **ドライブ観光アプリに情報を掲載**している。
(大雪・富良野ルート【北海道】)
- **十勝の観光文化検定試験テキスト（地域学とかちガイドブック）への掲載**を行っている。
(トカプチ雄大空間【北海道】)
- **コミュニティラジオで活動を紹介**している。
(萌える天北オロロンルート【北海道】)
- 温泉街の宿泊客に「**ふくいやまぎわルート**」への観光情報を提供している。
(ふくいやまぎわ天下一街道【近畿】)
- **国道29号沿線の特産品が当たるガチャガチャ（カプセルトイ）による地域資源のPR**（新因幡ライン【近畿・中国】）

道の駅で、特設ブースで活動をPRするとともに、買い物をされた方に地域の特産品が当たるガチャ(カプセルトイ)を設置。



1. 他組織と連携した取組 (N=8)

他の風景街道、類似活動団体と連携した意見交換やシンポジウムの実施、学習を通じた地元小学校や教育関係者との連携や、地元企業との連携等により活動の活性化を図っています。

【主な取組内容】

- **包括連携協定企業(地元プロ野球球団)との連携によりシーニックバイウェイ活動を周知している。**
(函館・大沼・噴火湾ルート【北海道】)
- **記念事業に地元の小学生が参加し。「故郷への植栽」を実施している。**
(信州ビーナスライン茅野【関東】)
- **他の夢街道ルネサンスとの連携を図り、現地視察や他の活動団体との意見交換会を実施している。**
(新因幡ライン【近畿・中国】)
- **風景街道・道守・道の駅が連携し、清掃活動やルートの今後を議論するシンポジウムなど『3つの輪』という取組を実施している。**
(九州横断の道 やまなみハイウェイ・阿蘇くまもと路【九州】)

【風景街道・道守・道の駅が連携(3つの輪)】
(九州横断やまなみハイウェイ・阿蘇くまもと路)

道の駅/日本風景街道/道守/が地域連携を考えるシンポジウム

第7回 語ろうみんなで!!
ティーパーティー3つの輪

やまなみハイウェイのバイウェイを考える
未来へつながる、ひろげる輪

2022年 3.6日
令和4年

道を通じた連携が
コロナ後の地域社会への
インベーションとなる

時間 13:00～15:30 開場 12:30～
会場 ゆふいんラックホール
大ホール (入場制限あり/80名まで)

参加費 無料

主催 桑野 和泉 実行委員長
相馬 尊輝 様
国土交通省 大分河川国道事務所長 樋口 尚弘 様

第1部 基調講演 13:10～13:40 (30分)
ハイウェイからバイウェイへ
筑波大学名誉教授 (一般) 日本みち研究所 理事長 石田 東生氏
ISHIDA HARUO

第2部 話題提供 13:45～14:05 (20分)
国立公園の自然を活用した滞在型観光モデルツアー
九州横断の道 やまなみハイウェイ事務局長 平野 芳弘 氏
ASO 田園空間博物館の取り組み
道の駅 阿蘇 マネージャー 下城 卓也 氏

第3部 パネルディスカッション 14:20～15:20 (60分)
やまなみハイウェイの未来
パネリスト
道守大分会議 桑野 和泉代表世話人 高橋 裕二朗会長
加藤 千明事務局長 下城 卓也マネージャー
コーディネーター 石田 東生氏 / 樋口 尚弘氏

主催: “語ろうみんなで!! 3つの輪” 実行委員会 (道守、日本風景街道、道守大分会議)
後援: 国土交通省九州地方整備局 大分河川国道事務所、九州横断「道の駅」連絡会「阿蘇」連絡会、九州風景街道、道守九州協議会
詳しくは 道守大分会議 http://michimori.org/ お問い合わせ: info@michimori.org

3団体が連携することで、ローカルな地域づくりに貢献していこうという運動。

出典：道守大分会議HP

2. メーリングリストの活用

メーリングリストを活用し、効率的かつ円滑な情報共有を行っています。

【主な取組内容】

○**ルートのパートナーシップのメーリングリストを作成**し、各会議の案内及び出欠確認、各活動団体のイベント開催の案内など、すべての活動団体で一斉に情報共有することで、事務の効率化を行っている。

※メーリングリスト作成前は、FAXで会議の出欠確認等をしており、事務作業に時間がかかっていた。
(札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート等【北海道】)

3. その他の工夫

組織の法人化や事務局の役割の明確化などの工夫が行われています。

【主な取組内容】

○**ルートを担う組織を法人化（一般社団法人の設立）。**

(大雪・富良野ルート【北海道】)

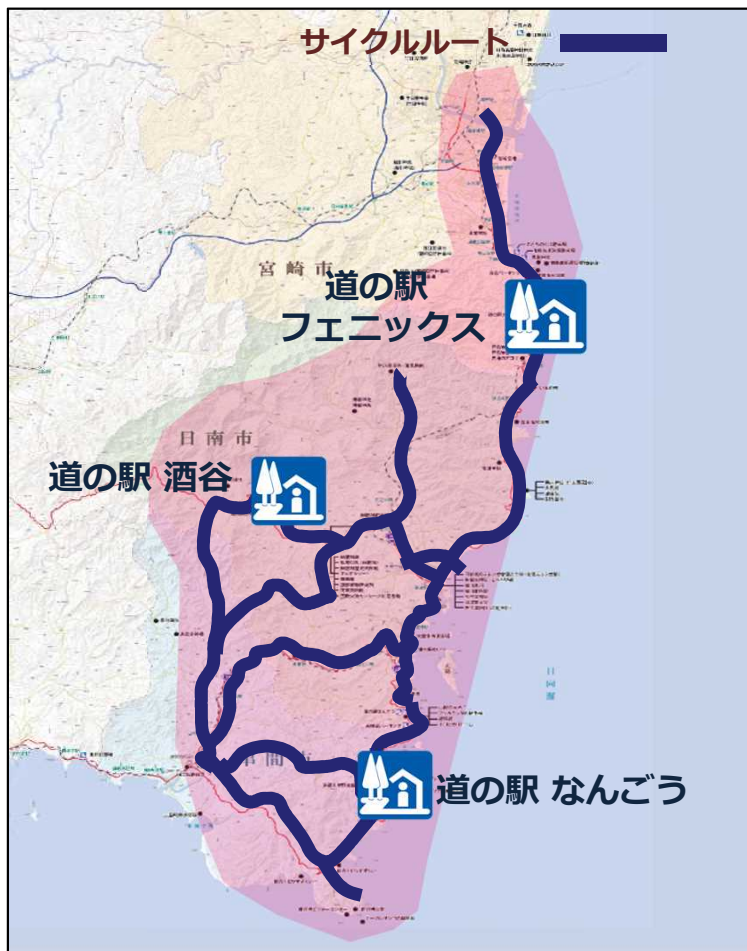
○**事務局が行政や企業等を結ぶ中間支援の役割を担当。**

(ぐるり富士山風景街道【中部】)

道の駅で風景街道の団体による清掃・植樹活動などを実施しています。



日南海岸きらめきライン（宮崎）



道の駅 フェニックス

- 自転車の休憩施設の目印としてサイクリストを受け入れる「サイクルレストよってね！」を沿線の道の駅に設置



道の駅 酒谷

- 花壇の植樹活動、道路の清掃を実施



道の駅 なんごう

- ジャカランダまつりを開催
ジャカランダの植栽を実施



風景街道のメリット



道の駅のメリット

・地域の拠点整備に携わることで、地域活性化等に貢献できる

・道の駅の設備、環境が充実

道の駅において定期的なマルシェの開催や、オリジナル商品の販売などを行い、収益を風景街道の活動に活用しています。

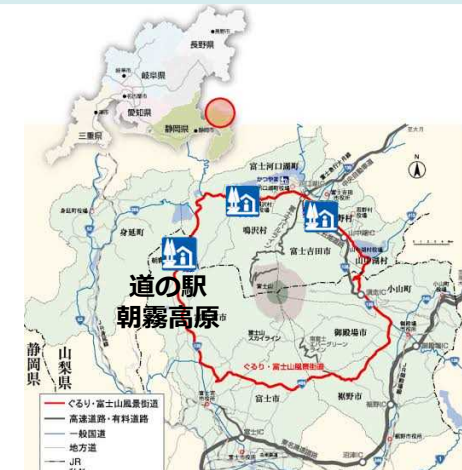


道の駅「朝霧高原」
(静岡県富士宮市)

×



ぐるり・富士山風景街道
(富士山周遊ルート)



道の駅「朝霧高原」において定期的にシーニックマルシェを開催。収益の一部は風景街道活動費用に当てられている。



◀ 限定ご当地
トートバック

▲ 奥能登絶景海道
絶景ポストカード



道の駅 すす塩田村
道の駅 狼煙
道の駅 すすなり

×



奥能登絶景海道



奥能登絶景海道（^{すす}珠洲市）で道の駅と連携したオリジナル商品の販売。

道の駅において、風景街道がこれまで培ったネットワークを活かして“地方特産品”の交換販売を実施しています。



道の駅「酒谷」



日南海岸きらめきライン
(宮崎県日南市)



北海道の「街道の逸品」を販売



道の駅「北前船松前」



どうなん・追分シーニック
バイウエイルート
(北海道松前町)



九州の「街道の逸品」を販売

地方特産品を
交換販売

～ 互いのエリアにないモノを
生かし合う「互産互生」を実現 ～



風景街道のメリット

- ・活動資金の調達場面が拡大
- ・普段の活動地域を超えた活動が可能に



道の駅のメリット

- ・地元では買えない商品の提供が可能に
→道の駅の個性・魅力向上